



書館

筒井633
☎98514140

松前町ふるさと
ライブラリー

11月の新刊

- ◆神様の女房／高橋 誠之助
 - ◆日本人なら知っておきたい日本文学
／蛇蔵・海野 風子
 - ◆決断できない日本／ケビン・メア
 - ◆慈雨の音（流転の海 第6部）／宮本 輝
 - ◆SL「貴婦人号」の犯罪／西村 京太郎
 - ◆中国嫁日記1／井上 純一
 - ◆マスカレード・ホテル／東野 圭吾
 - ◆少女不十分／西尾 維新
- ※この他にもたくさんの方が入っています。

おはなしかい

日時 11月26日④ 11時
場所 文化センター2階
第2研修室

絵本や紙しばい、パネルシアターなど
を使って毎回楽しいおはなしをします。
皆さん、ぜひ来てみてください。

11月のふるさとライブラリー

○開館時間 9時30分～19時
○休館日 11月30日⑧

東
公民館

神崎210
☎98411159

きたいよシニア大学

60歳以上の人なら誰でも参加できる講座、それが『きたいよシニア大学』です。

60歳を超えても、まだまだ人生現役だらけのこの大学。今年も179人の大学生が入学しました。

この事業は、7月から来年の2月まで年8回の計画で取り組んでいます。

今後の予定として、秋の紅葉を求めて徳島方面の『1日館外研修』があります。他にも、『悪徳商法の未然防止』、『家計に優しい医療の受け方』など、知って得する講座をたくさん予定しています。

大学生の皆さん、来年の卒業まで休まず元気に頑張りましょう！



楽なようにやりたように後悔しないように

永井 康徳著 / 愛媛新聞社

人生の最期をどこで迎えたいですか？点滴や胃ろうをしない自宅での安らかな看取りを実践する在宅医療の第一人者が、「支える医療」の大切さや、関わった患者とのエピソードを綴る。

一般書



紅梅

津村 節子著 / 文藝春秋

癌に冒され、徐々に衰弱していった「夫」は、自らの死を強く意識するようになる。1年半にわたる作家 吉村 昭の闘病と死を、作家でもある妻が冷静な筆で描く。

一般書



どんぐりむらのぱんやさん

なかや みわ作 / 学研教育出版

どんぐりむらのパン屋さんは、行列の人気店。でも、パン屋のパパとママには、ある仕事の悩みが。そこで、「こっぺ」と「くっぺ」の兄妹は夜中にこっそり…。

絵本



児童書



黒魔女さんが通る!! part0

石崎 洋司作 / 藤田 香絵 / 講談社

「黒魔女さんが通る!!」シリーズのはじまりのお話。タイトルの由来や、グュービッドさまの機関銃攻撃の秘密、ピンクのゴスロリの謎などが次々とあきらかに！

西
公民館

北黒田966-2
☎98415313

通学台宿

9月25日～10月1日の1週間、松前小学校4・5・6年生児童16人が、西公民館での通学台宿にチャレンジしました。この台宿は、家族と離れ公民館で寝食をともにし、子どもたちと地域の結びつきを深め、ふるさとや家族を愛する心、子ども同士のコミュニケーション能力の向上を図ることを目的として実施しています。西公民館での実施は今回で3度目になりました。

買物、料理、掃除、洗濯、学習…涙あり、笑いあり、子どもたちの一生の記憶に残る、かけがえない1週間の共同生活でした。台宿を支えて頂いた、婦人会の皆様をはじめ、松前小学校の先生、地域の皆様、そしてスタッフの皆さんに心より感謝申し上げます。



包
括支援

筒井710-1
☎98514205

松前町地域包括
支援センター

悪質商法 ～「うそこけ」で身を守る～

悪質商法は、人の弱みにつけこみ、言葉たくみに高額な商品などを売りつける商法で、その手口には訪問販売や電話勧誘などがあります。高齢者は、「金が儲かる」「無料」「元気になる」などの甘い言葉に誘惑され、気がつけば契約書にサインをしようとしていることが多いです。

【高齢者被害の特徴】

- 1 だまされたことに気が付かない
業者は優しい言葉で近寄ってきて、話し相手になります。業者を信用してしまい、契約するケースがあります。
- 2 被害にあっても誰にも相談しない
被害にあったことを恥ずかしく思い、迷惑をかけたたくない、だまされた自分が悪いと自ら責める人もいます。

高齢者の周りの身近な人がまず変化に気づき、相談機関につなぎましょう。

- ◆悪質商法から身を守る心得4カ条
- うのみにしない：うまい話はまず疑う
- そうだんする：契約前に家族や相談窓口にとわる：勇気をもってはっきりと
- けいやくを即しない：その場で決めない、支払わない

北
公民館

昌農内456-1
☎98417529

寿大学 館外研修

岡田校区のシニア世代を対象に実施している『寿大学』。今年の館外研修先は、『晴れの国』岡山県でした。

9月28日、総勢66人の参加者を乗せた2台のバスは、快晴の空の下、瀬戸内海の潮風を受けて進んで行きました。まずは閑谷学校で悠久の向学心に思いを馳せ、次の備前焼窯元では値札の0（ゼロ）の数を数えました。午後からは、備前長船刀剣博物館で刀の妖しい光に目を奪われ、最後は今はやりの工場見学をしました。

キリンビアパーク岡山工場をじっくりと見学した後は、隠れメイインイベントであるビールの試飲を心ゆくまで堪能し、楽しい一日を締めくくりました。

